特集

2021年12月期・2022年3月期

IFRSの第1四半期決算対策

第1章
コロナ禍・気候変動等の影響も要検討
今第1四半期決算における留意事項のポイント

第2章
金利指標改革・賃料減免が今期強制適用
金融商品・リースに関する基準修正等のポイント

第3章
デュー・プロセス・ハンドブック改訂の影響は
早期適用の基準修正・アジェンダ決定のポイント

IFRS適用会社にとって、2021年12月期の第１四半期決算が目前に迫っている。今期は、強制適用となる「金融商品」、「リース」関連の基準修正のほかに、コロナ禍や気候変動といった最近の情勢の影響についても、チェックしておく必要がある。そこで、今期から強制適用される基準や早期適用が可能な基準、アジェンダ決定の内容等、今第１四半期決算の留意点について解説していただいた。

３月決算企業にとっては、2021年６月第１四半期に対応するので、３カ月後の参考としていただければ幸いである。